

同様仙臺瓦斯株式會社に對し、各市町當局に運動中である、

家賃値下運動は借家人組合と協力専心實現に向つて闘争中である、

以上、述べ來りたる如く我聯合會のみならず東北に於ける闘争は、日未だ淺き故大いなる功積を充分現はし居らざるも、今後以期すべきものなる事を附言し置く、

3 地方議會闘争

我聯合會は昭和二年九月縣會議員一名本年四月一九名の町村會議員を地方議會に送り出す事に成功し、我黨議員の活動の如何は一般縣民の注目の的と成り居る結果、議員の一舉一動は直ちに我黨發展の上に及ぼす影響と大衆の意志をより多く反映せしむる事こそ、我等の使命なる故縣議戦後直ちに縣會對策委員會を設置し戦ひ來つたが、本年六月黨全國議員大會の決定に基き宮城縣支部聯合會議員統制委員會に改組すると共に新たなる闘争に入るに至つた、重なる闘争を連記すれば左の如くである、

縣會、一、宮城縣令(昭和二年五月發令)第四十九

號第三條撤廢運動

- 二、縣有地拂下反對運動
- 三、電氣料金値下運動
- 四、小作料低減運動

町村會一、戸數割賦課稅輕減運動

二、公營住宅値下運動

縣會の部、一の縣令撤廢運動をなしつゝあるは、本條令は小作人をして益々生活苦のどん底にタ、キ落す法令にして、玄米検査法令なり、本法令ある爲、小作人は、米價(市場價)良き品種の栽培を強要せらるゝ結果、收穫量少き品種を栽培する結果、小作農民の生活苦は、實に慘憺たるものなり、依つて本令の撤廢運動中、

二、縣有地拂下反對運動は、日常闘争項中に記載せし如く本縣に於ける拂下げ額は年二十萬三千圓平均なり、我黨縣會議員は、國有論の立場より反對中

三、電氣料値下げ運動に關しては、同様日常闘争項中に記載せる如く、大衆運動と並行し、營利反對のソーガンを掲げ年十八萬五千圓の純益金を擧げつゝある不當を責めると共に電氣料

て行ひつゝあるものにして、
五升、二等米八斗、三等米七斗五升なるも年に三萬圓を獲に於いて一般會計に繰入れたるあり、我黨は疑に對し、小作低減をなさしめ、最高小作料を他地主に對し、之を以て示さんとするものである、

三、現勢

黨第三回全國大會以後今日現在に至る迄の吾聯合會陣容の一端を述べれば、黨第三回大會當時我聯合會は、二支部四分會を算すに過ぎざりしも現在に於いては、四支部二〇分會外に農民組合支部労働組合支部を中心勢力としたる四支部準備會を算するに至つた、又黨員數を比較し見るならば、黨員百五〇餘名、農民組合員三〇〇餘名たりしも現在に於いては黨員三五〇餘名農民組合労働組合借家人組合員二〇〇〇餘名を算するに至り黨勢は四倍し、尙裕々たる進展を縣下に示しつゝある、黨員數は比較的數的に著しき増加を表現されて居

今日現在に至る迄の吾聯合會陣容の一端を述べれば、黨第三回大會當時我聯合會は、二支部四分會を算すに過ぎざりしも現在に於いては、四支部二〇分會外に農民組合支部労働組合支部を中心勢力としたる四支部準備會を算するに至つた、又黨員數を比較し見るならば、黨員百五〇餘名、農民組合員三〇〇餘名たりしも現在に於いては黨員三五〇餘名農民組合労働組合借家人組合員二〇〇〇餘名を算するに至り黨勢は四倍し、尙裕々たる進展を縣下に示しつゝある、黨員數は比較的數的に著しき増加を表現されて居

- 宮城縣支部聯合會 仙臺市小田原金剛院町六
- 仙臺支部(七分會) 同
- 仙北支部(五分會) 遠田郡田尻町師方
- 刈田支部(五分會) 刈田郡白石町本郷一八
- 牡鹿支部(三分會) 牡鹿郡石巻町本町五八
- 支部準備會名略

岩手第一支部

本縣下は政友會の金城湯地として知られる處であるが、我黨結成以來激烈な宣傳運動奏功し、既成政黨の内面は遺憾なく大衆の前に曝露された、